

# 社員が生き生き働く職場を作る 女性社員との上手なコミュニケーション術習得講座

～男女を超えた個性を重視したコミュニケーションアプローチの必要性とそのポイントを学ぶ～

講師：吉田 真知子 氏 株式会社PHP研究所講師

男性管理職の方から、「女性社員とどうコミュニケーションをとったらいいのかわからない」という声がかかります。うまくコミュニケーションを取りたいと思っている方々は多いことでしょう。

本セミナーでは、女性社員とのコミュニケーションの質を高めるための具体的なアプローチにより、チーム意識を醸成し、パートナーとして尊重するコミュニケーションを身に付けていただけます。

是非、ご参加ください。

- 【研修の目的】1. 女性社員に対する効果的な叱り方やほめ方、仕事の支援の仕方を学ぶ  
2. 女性社員の力を引き出すサポート力・環境づくり・マネジメント力を高める

**日時** 平成30年2月15日(木) 10:00～17:00

**会場** ちゅうぎん岡山駅前ビル 4F 会議室

## セミナーカリキュラム

### オリエンテーション・自己紹介・研修の自己課題設定

#### 1 職場コミュニケーションの現状

- ・職場において上手くいっているところ
- ・自分自身において上手く進めているところ
- ・職場において今困っているところ
- ・自分自身において上手く進められないところ

#### 2 対人コミュニケーションとは

- ・認知の枠組みの違いを基本にする
- ・双方向・ダイアログの必要性
- ・非言語コミュニケーションのパワーを活用する
- ・コミュニケーションはラポール形成から始まる

#### 3 男女のコミュニケーションの特徴

- ・男性脳と女性脳は存在するのか
- ・「感じ方」のちがい ・「対話」のちがい
- ・「ものの見方」のちがい
- ・「モチベーションスイッチ」のちがい

#### 4 タイプ・個性による関わり方の工夫

- ・タイプによる「視点」のちがい
- ・「モチベーション」のちがい
- ・「仕事の任せ方」のちがい
- ・「ほめ方」「叱り方」のちがい

#### 5 女性を活かす関わり方

- ・女性を活かすためのポイント
- ・マネジメントが必要な言動・行動
- ・より確かな信頼関係構築のために
- ・平等、公平に扱う
- ・オープンに本音で話す
- ・モチベーションを引き出すために
- ・集中して傾聴する
- ・プロセス行動を承認する
- ・キャリア形成のために
- ・期待を伝える
- ・ビジョンを伝える
- ・具体的な支援・フォローをする

#### 6 アクションプランの作成

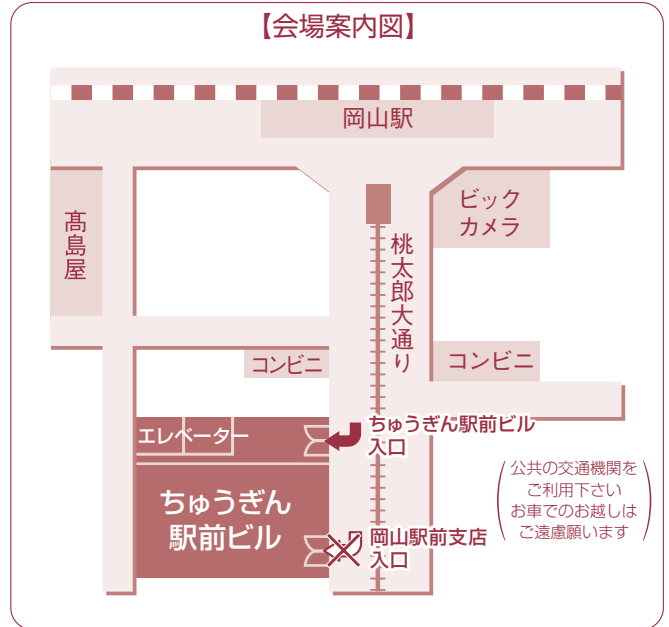
- ・明日から実践する自分の行動指針と具体的なプログラム

#### 7 まとめ

よしだ まちこ  
吉田 真知子 氏 プロフィール

大学卒業後、住金物産株式会社入社。国内営業部門にて営業事務を担当後、フリーアナウンサーに転身、式典・コンサート・イベント・ブライダル等のMCとして関西圏を中心に活動する。2003年、企業・官公庁・大学・教育機関の人材開発の活動に入る。現在、ソーシャルスキル・プログラム代表、PHPゼミナール講師。

人材活性・チームコンサルタントとして、「各所における人材の活性」を目標に掲げ、年間約180回の講演・研修・チームコーチングで人材開発と組織開発を展開。個々人の持つ個性と可能性を活かした参加型プログラムを得意としている。



●対象者・定員／コミュニケーション能力を高めたい方 30名

●参加費 (テキスト代、消費税含む)

維持会員	5,400円
賛助会員	7,560円
会員でない方	11,880円

※昼食は各自でご用意ください。

●お申し込み方法

- 参加申込書にご記入の上、中国銀行本・支店の窓口、または岡山経済研究所までお早めにお申し込み下さい。当研究所のホームページからもお申し込みいただけます。
- 開催日の約2週間前をめぐり、受講票と請求書、振込用紙をお送りします。開催日の前日までに振り込み下さい。

●締切り／2月9日(金)

(定員になり次第、締め切らせていただきます)

●その他

- ・ご都合により代理出席も差し支えありません。
- ・参加費は、ご欠席の場合も原則としてお返しいたしません。
- ・録音はご遠慮下さい。

●お問い合わせ先

岡山経済研究所  
TEL 086-234-6534  
FAX 086-231-5303  
E-mail ori@mx.mesh.ne.jp  
URL <http://www.okayama-eri.or.jp/>

----- キリトリ線 -----

至 岡山経済研究所  
FAX 086-231-5303

『女性社員との上手なコミュニケーション術習得講座』2/15参加申込書

		平成		年	月	日
フリガナ		電話番号	( )	-		
会社名		FAX番号	( )	-		
		担当者				
所在地	□□□□-□□□□					
会員区分	ア. 維持会員    イ. 賛助会員    ウ. 会員でない方    (該当に○印をおつけください)					
参加者氏名	役職・担当	氏名	年齢	役職・担当	氏名	年齢
	役職・担当	氏名	年齢	役職・担当	氏名	年齢

維持会員……年会費3万円の方    賛助会員……年会費1万円の方

当参加申込書にご記入いただいた情報は、受講票の交付、出欠の確認など、当セミナーの運営管理業務の目的のみに使用させていただきます。